

2 小 中 学 校

(1) 昭和41年5月1日現在における小・中学校の校舎および屋内運動場の保有状況

区 分	学校数	児童生徒数	建物区分	必要面積	保有面積	不足面積	危険面積	要改築面積	保有対危険建物比率
小学校	794	244,486	校舎	1,192,006	1,253,799	92,610	307,767	251,220	25%
			屋体	326,429	187,863	162,185	41,584	36,858	22
中学校	322	148,269	校舎	768,972	721,890	78,742	65,727	61,942	9
			屋体	193,156	159,207	53,785	6,964	6,379	4
計			校舎	1,960,978	1,975,689	171,352	373,494	313,162	19
			屋体	519,585	347,060	215,970	48,548	43,237	14

(2) 小・中学校校舎の構造別保有面積

小 中 別	構 造	校 舎 面 積				左の木造比率
		木 造	鉄 筋	鉄骨その他	計	
小 学 校		1,125,931	(96,014) 108,014	31,854	1,265,799	89 %
中 学 校		618,587	(75,055) 84,544	28,248	731,379	85
計		1,744,518	(171,069) 192,558	60,102	1,997,178	87

注 () 内は木造換算した面積

(3) 昭和40年度に市町村が実施した国庫負担事業

事 業 名	学 校 数	実施坪数	左のうち 国庫負担 対象坪数	工 事 費	左のうち国庫負 担対象工事費	左 の う ち 国 庫 負 担 額
公立小学校校舎の新増築事業	15	1,606	1,288	95,000,400	66,021,600	22,226,500
公立中学校校舎の新増築事業	21	1,825	1,526	114,265,700	90,441,600	45,671,600
公立小学校屋内運動場の新増築事業	9	1,611	1,019	106,645,100	62,960,100	21,196,000
公立中学校屋内運動場の新増築事業	9	1,931	990	124,642,600	59,970,500	30,258,800
公立小中学校へき地集会所等の新増築事業	12	1,315	1,011	86,575,500	60,078,600	30,338,900
公立小中学校統合校舎等の新増築事業	18	6,358	5,014	481,123,824	371,376,900	187,544,400
公立義務教育諸学校危険建物の改築事業	43	11,742	9,402	904,037,472	685,023,900	230,550,300
公立義務教育諸学校不適格校舎の改築事業	1	212	182	13,425,200	10,883,600	3,664,100
公立幼稚園園舎の新増築事業	2	252	156	13,828,000	6,708,000	2,258,300
公立養護学校小中学部建物の新増築事業	1	199	189	14,540,500	13,608,000	6,872,000
計	131	27,051	20,777	1,954,084,296	1,427,072,800	580,580,900

40年度中に購入した学校用地

学 校 名	用 途	地 積	価 額
安達高校(針道)	実習地	1,598 坪	622,600円
福島工業	学校敷地	719	4,543,000
双葉農業	実習地	20,951	4,999,947
喜多方高	〃	284	327,000
耶麻高	〃	31,688	2,329,925
東白川農商	〃	3,328	1,164,800
〃	学校敷地	4,100	2,870,000
小野高	〃	690	1,035,000
小高農	〃	1,994.7	3,992,000
双葉高	〃	1,963	1,963,000
合 計		67,315.7	23,847,272